

昭和43年度予算

一般会計 43億4500万円
 特別会計 17億3279万円

総務費



文化センター裏に
 横断歩道橋を

本年度の重要事業である、庁舎の建設に4億2,100万円を計上しました。庁舎は7月までに設計を完了し、8月に工事着手、明年秋には完成する予定です。

交通安全対策事業には4,088万円を計上しました。おもな事業は、文化センター裏と吉原小学校東に横断歩道橋の新設。荒田島・日吉線、吉原・沼津線、富士駅・宮下線の歩道新設。道路照明灯40基の新設。道路反射鏡20基の新設、道路標識62本の設置などです。なお、婦人交通指導

員は現在12名ですが、ことしは2名増員され14名になります。

事務能率の向上をはかるため、電子計算機導入準備費に612万円を計上し、本年度から機械化に着手することになりました。

超短波広報無線は未設置カ所の多い富士、鷹岡地区を中心に8受信局を470万円で新設します。

富士地区で新しい住居表示を行なっていますが、ことしは吉原地区も実施することになり、この必要経費123万円を計上しました。

民生費



元吉原に
 第5保育園を新設

現在、市内には市立14、私立5の保育園がありますが、幼児教育をより充実させるため、ことしは元吉原地区に第5保育園を1,105万円で新設します。定員は60人です。また、乳児保育の希望が多いので、南保育園の増築を120万円で行ないます。

定員は現在の60人が80人になります。こどもたちが安心して遊べる場所児童遊園地を住宅密集地、交通量の多い地域を対象に5カ所つくります

工費は1カ所100万円で合計500万円です。

お年寄りの老後のしあわせをはかるため、老人福祉費に1,824万円、老人ホームの運営に2,465万円を計上しました。

ふじやま学園の運営に2,087万円を計上しました。このうち200万円をもつて進入路の築造を行ないます

生活保護費には8,237万円を計上しました。

衛生費



清掃車を
 3台購入

都市美化のもとである清掃費に1億3,744万円を計上しました。おもなものは、ごみ処理能力が限界にきているので、第2清掃作業所に2,600万円で20トン炉を増設します。収集作業を能率的にするため清掃車3台を501万円で購入します。また、紙袋などによる定時収集を推進するため150万円を計上しました。環境の整備をはかるため295万円を計上し、側溝のしゅんせつ、共同便所の

設置などを行ないます。

保健衛生費には9,268万円を計上しました。伝染病の未然予防をはかるため243万円。結核予防は63,000人を対象に436万円。衛生害虫の駆除など環境衛生事業に1,096万円。母子健康センターの運営、成人病対策などの保健活動などが主な事業です。また、大淵に建設する霊園の整備に421万円を計上し、取り合い道路の整備を進めます。

農林水産業費



岩本農免道路
などの整備

農業関係には2億1,931万円を計上しました。

野菜指定生産出荷近代化事業として、田子浦農協、東農協へ集出荷所をつくるために423万円。岳南畑地かんがい事業の調査費に225万円。土壌病害虫の防除に138万円をあてます。

土地改良は、天間韭久保農道に1277万円、岩本農免道路に2,000万円、吉原地区農道に2,000万円。大淵中野三ツ倉農道に1,000万円。農業

基盤整備事業には3,872万円。吉原農地保全には499万円。鷹岡農地保全に287万円。鷹岡吉原農免道路に444万円。富士川用水建設に338万円などをそれぞれ計上しました。

林業関係には2,419万円を計上しました。おもなものは林道七色石線の開設事業に300万円、曾比奈線と西富士本線の改良に160万円などです。新植と補植は69万円で高塚など36ヘクタールに行ないます。

土木費



市営住宅
78戸を建設

道路新設改良は1億5,139万円です。おもなものは市道の維持改良に1,690万円。簡易舗装に6,740万円。市道の新設改良に3,909万円などです。

都市計画街路事業では、弥生線や臨港富士線など8路線の改良舗装費に1億3,350万円、荒田島中里線や富士鷹岡線など13路線に5,645万円、日吉新橋線と加島線の県街路の地元負担金に1,300万円などがおもなものです。

防災街区の造成には1,253万円。土地区画整理事業には9,214万円。岩本山や米の宮などの公園整備に2,891万円。河川の改良事業には2,410万円。橋の新設改良事業に1,635万円をそれぞれ計上しました。

公営住宅の建設は1億2,030万円で吉原団地に1種4階建16戸、2種4階建16戸をたてるほか、岩本山団地には1種2階建て20戸、2種2階建て26戸を造成します。

教育費



勢子辻分校
などにプール

伝法小に3,107万円、原田小に5,219万円をそれぞれ債務負担行為として計上しました。鷹岡小を3,083万円で鉄筋4階建てに改築します。富士一小を6,772万円で鉄筋3階建てに継続事業として増改築します。大淵二小に250万円で15メートルプールをつくります。勢子辻分校にも210万円で15メートルプールをつくります。

大淵中を2,000万円で鉄筋3階建てに改築します。須津中に体育館を2,733万円をつくります。吉原三中に

体育館を2,843万円をつくります。富士南中には830万円で25メートルプールをつくります。

社会教育費には3,473万円を計上し、ことしも成人学校、青年学級、公民館などの運営をはかつていきます。

図書館費には1,467万円を計上しこの運営を行なうとともに250万円で図書を購入します。

体育保健費には8,691万円を計上しました。

消防費



防火水そう
10ヵ所へ設置

消防署のタンク車が老朽してきたので、費用300万円で140馬力、2,000リットルの水そう付きの新鋭消防車を購入して、消防力の強化につとめます。

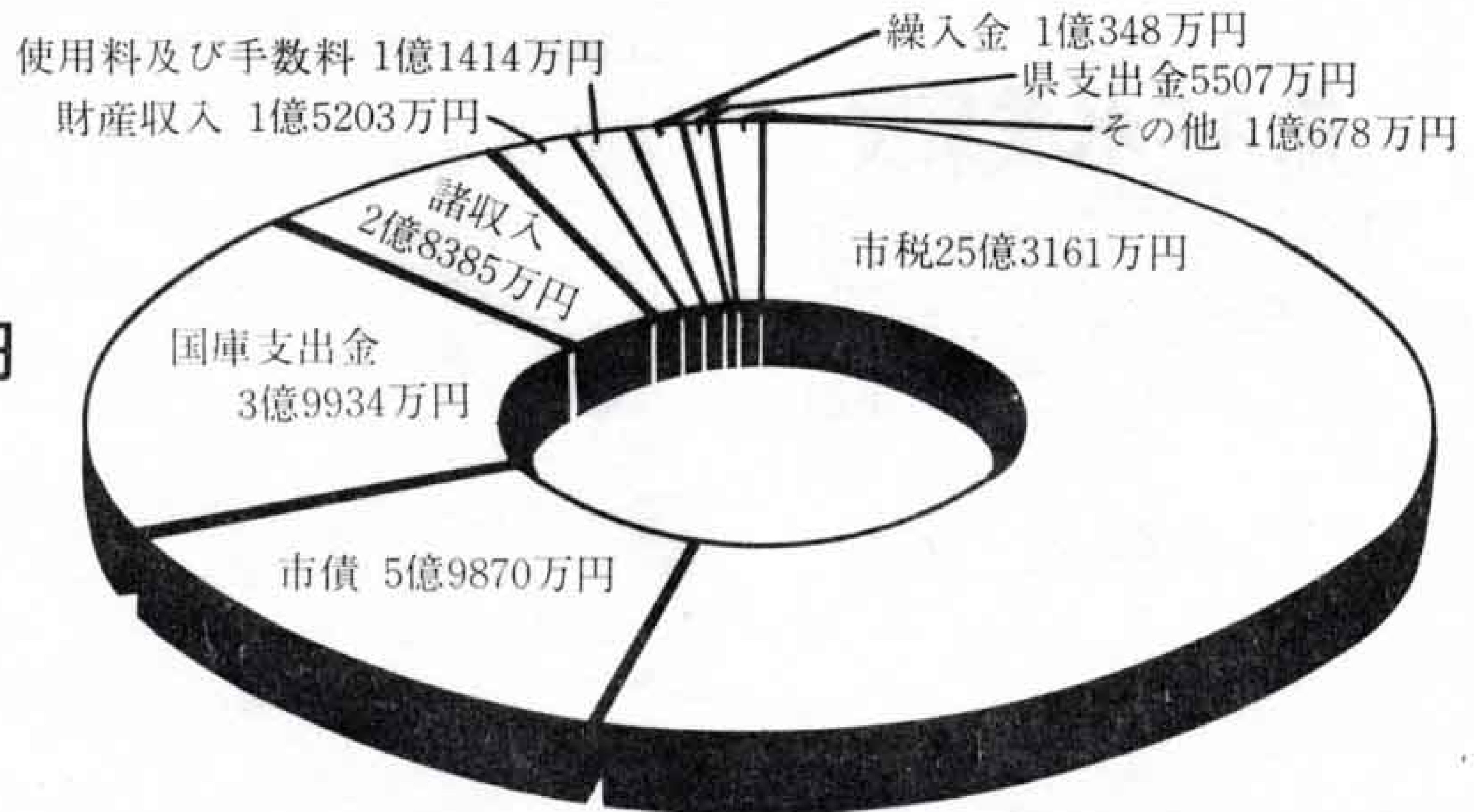
また、第5分団（鍛冶町）の消防車も古くなってきたので、190万円で120馬力の消防車を購入し配置します。

消防水利が年々悪くなつてくるので、ことしも防火水そうの新設につとめます。新設は10基で、構造は鉄筋コンクリート造り、40トン入りで水利の悪い場所をよく検討して設置していきます。

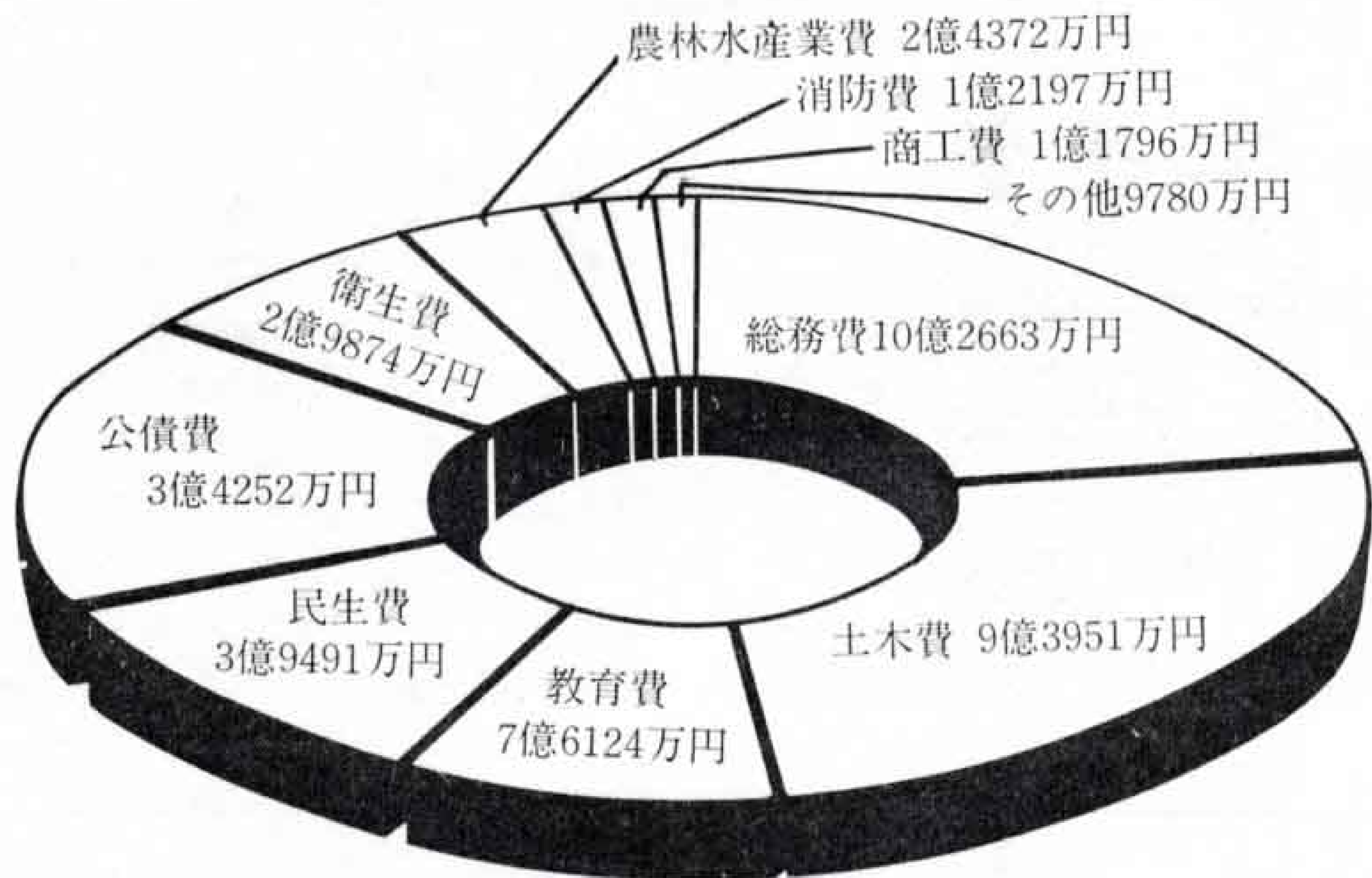
このほか、第9分団（須津地区）の車庫を新築するため、250万円を計上しました。

一般会計

歳入
43億4500万円



歳出
43億4500万円



43年度会計別予算額

一般会計	(市政運営のための経常経費と投資的経費) ……	43億4.500万円
特別会計	(特別な事業を行なうための経費) ……	17億3.279万円
<特別会計>		
国民健康保険事業	(加入者56,176人を対象の運営経費) ……	4億6.950万円
下水道事業	(吉原地区の下水道の拡張と水洗便所化の経費) ……	5.726万円
土地区画整理事業	(青島・津田土地区画整理の事業費) ……	1億2.950万円
宅地造成事業	(岩本山団地の宅地造成に要する経費) ……	3.360万円
学校給食事業	(市立製パン所の運営に要する経費) ……	3.170万円
魚市場事業	(田子の浦魚市場の運営経費) ……	179万円
公益質屋事業	(公益質屋の運営に要する経費) ……	637万円
育英奨学事業	(104人の奨学生を対象とした経費) ……	192万円
内山	(財産管理) ……	3.640万円
旧吉原	() ……	170万円
旧島田	() ……	225万円
旧今泉	() ……	1.467万円
旧今泉・一色・神戸・今宮	() ……	388万円
旧元吉原	() ……	59万円
旧須津	() ……	240万円
旧吉永	() ……	1.069万円
旧原田	() ……	225万円
公共用地先行取得事業	(道路などの用地の取得費) ……	3.407万円
<公営企業>		
水道事業	(一般水道事業に要する経費) ……	2億9.033万円
病院事業	(市立中央病院の運営経費) ……	3億 954万円
市の総予算		60億7.779万円